

ごみ問題の今後

アンケートでごみ問題が片付いたわけではありません

住民の皆さん、アンケートでは良識のある判断をありがとうございました。

連合長は2月18日の広域議会で「飯森撤退」を表明し、白馬村民には2月21日に太田村長との連名で報告の文書が新聞折込みで届きました。

アンケート結果は一つの区切りとなりましたが、これでごみ問題が片付いたわけではありません。たとえば、この2年間の検証や、住民参加の協働について何もふれていないのです。そのうえ、広域の枠組みの見直し発言を行ないながら、ごみ焼却施設建設関連予算「生活環境影響調査・地質調査委託料」などを提案し、「09年度中に新たな候補地が決まった場合に備えた」（2/19付「信毎」）とっています。

「飯森建設」反対が意味するもの

私たちは、「飯森建設」反対が多数であったことは、単純に「飯森への建設は困る、他の候補地に変えて」との意思表示ではないと考えます。

3市村で使用する一つの焼却施設を造る「広域化のメリット」と、「飯森が最良の候補地」との説明が2年間にわたって行なわれた上で飯森が否定されたのです。当然のことながら、「民意を無視した進め方」も厳しく批判されたのです。しかし、またも強引に、なし崩しに延長戦に持ち込もうとしている手法には目がはなせません。

連合長に「公開質問状」を 白馬議会に「陳情書」を出しました

私たちは2月23日に、広域連合長に下記のような公開質問を出しました。また、3月2日には、白馬村議会議長に、裏面のような陳情書を出しました。

村民の皆さんには、私たちの主張の正当性についてご一緒に声を出していただければ嬉しく思います。特に、白馬議会3月定例会は11名の議員にとって最後の定例会だけに、陳情審査の行方に注目していただきたいと思います。

「広域の枠組みの維持」発言についての公開質問状

（前文略）

1) 「飯森建設」の計画は、広域化政策の一環として推し進められて来たものです。したがって、広域化政策と「飯森建設」は、切り離して考えることはできません。その建設計画が住民によって否定されたのです。そのことは、今回のゴミ処理施設建設計画の基本である「広域化」も否定されたと考えるのが論理的帰結です。この点に

ついて、どのようにお考えですか。

2) アンケートの結果が、「広域化」を含む建設計画そのものの全面的見直しを求めているこの段階での連合長の「広域化の枠組みの維持」発言は、次の政策に踏み込んだ発言として不当です。

連合長がまずなすべきことは、私どもが声明で求めた「反省」です。ほぼ2年間の政治的空白と混乱をもたらした原因をきちんと検証し、その責任をどう取るのか、それを明確にすべきです。この点について、どのようにお考えですか。

3) 「飯森建設」が否定されたことは、建設計画の従来の手法が否定されたことをも意味します。新しい手法として、私どもが声明で主張しているとおり、公募の住民を加えた「ごみ問題再生検討委員会」(仮称)を立ち上げ、その委員会に新たな計画の推進を委ねる考えはありませんか。ないのなら、どういう理由からですか。

*2/27 に届いた回答では、1)について「広域化計画と飯森地区への建設はまず別の次元として取り扱うべきものとする」と、私たちの考え方と大きく食い違う認識を示しています。

「白馬議会の活動と運営」の検証に関する陳情書

(要旨)

新ごみ処理施設建設計画における住民アンケート調査結果を踏まえ、白馬議会の活動を検証し、村民に報告してください。

(理由)

白馬議会は、私どもの「白紙撤回を求める住民過半数署名」を添えた陳情を長期にわたって継続審査扱いとし、最終的には不採択としました。

しかしながら、住民アンケートの結果はいみじくも1年半前の過半数署名と同じ結果を示しました。議員の大多数が村長判断に追随し、過半数署名の重みを受け止めることなく、長期にわたって村政に空白を生じさせたその責任は重大です。議会はその責任を明確にし、それを村民に報告すべきものと考えます。

一方、視点を変えれば、今回のアンケートに至る年月は決して無駄だったとは考えません。高い回答率に見られるように、白馬村民の大多数が「ごみ問題」を自分の問題として考え、判断に参加した「住民参加」は意義のあることでした。それは、今後の村政に大きな影響を与えるものと考えます。

ごみ問題にかかわる議会の責任を明確にし、高まった村民意識を今後の村づくりに活かすためにも、以下のような観点での検証は欠かせません。

村民にとってより身近で信頼される議会となるためにも、胸襟を開いた自由闊達な検証と、村民への報告を望みます。

1. 議員は住民の代弁者としての自覚があったか？
2. 民意をくみ取り反映させる議会運営だったか？
3. 行政のチェック機関としての機能を果たしてきたか？

皆様の一層のご支援をお願いいたします！カンパ振込先 ●八十二銀行白馬支店／普通口座：137464 名義：ハクバゴミモンダイカンパ ●ゆうちょ銀行／口座記号番号 00520-2-83674/
名義：白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会 <http://www.hakuba-kaeru.com/>